



中島栄次さん

先日、大岡市民活動センターで鏡文字の書道展を開催した中島栄次さんを紹介します。

中島さんが書道を始めたきっかけは、もともと字を書くことが好きで、大岡公民館（現在の大岡市民活動センター）で行われた親子書道教室に通ったことでした。もともと左利きでしたが、文字だけは右手で書いていました。しかし、長い時間、右手で書いていると手に疲れが出て、思うように書けなくなり、そこで利き手の左手で書いてみようということになったそうです。最初は、少し頭が痛くなることもありましたが、続けていくうちに

面白くなり、すらすらと書けるようになったそうです。

最近では、地域の活動が忙しくなり、書を書く時間がないのですが、書く前には、頭の中で鏡文字をイメージしてから筆をとるそうです。今回、お正月に合わせて「賀正」と書いていただきました。

中島さんに今後の目標を伺うと「まだまだ挑戦の域である。鏡文字のことをもっと広く知ってもらうためにも、もう少し極めていきたい。」とのことでした。かのレオナルド・ダ・ヴィンチも左利きで鏡文字を書いていたそうなので、中島さんも「日本のダ・ヴィンチ」として、今後も健康に気を付けて、鏡文字の制作に励んでください。



お気に入りの書

埼玉県子ども動物自然公園 **動物ZOO鑑**
 ~園長おすすめ マヌルネコ~
 田中理恵子園長

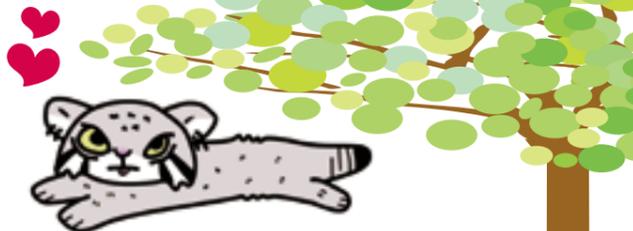
おばあちゃんネコ

動物園には2種類の野生の猫が暮らしています。スナネコとマヌルネコ。どちらもトラやライオンに比べると小さくてかわいらしい猫ですが、よく見ると眼光鋭くなかなかワイルドな面構えです。その中でダントツ長寿のおばあちゃん猫がマヌルネコのタビーです。

15歳のタビーはこれまでに7頭の子を産み、子は国内やアメリカの動物園に婿入りや嫁入りしていきました。そしてそれぞれの場所でさらに繁殖に成功し、今やタビーは知る人ぞ知るマヌルネコ界の「ビッグママ」なのです。

残念ながらみなさんはタビーに会うことはできません。高齢なため冷暖房完備のバックヤードで暮らしているからです。若い時は軽々飛べた高い段差も今は難しくなり、飼育スタッフが低い階段を細かく作って移動できるようにしています。さらに滑ってけがをしないように表面には滑り止めもしっかりつけて。季節ごとの換毛もなかなか進まないの、家猫用の換毛グッズなどを設置しています。寒い日はスタッフ特製日なたぼっこルームでごろんごろんする時も。そんなふうのんびり過ごしている姿を時々SNSでお知らせすると、びっくりするほど多くの方がアクセスし、やさしいコメントをくださいます。

高齢猫をお家で飼っていらっしゃる人は、「あー、うちの猫と一緒にだ」と思われるかもしれませんね。動物園では、飼育技術や医学の進歩で高齢動物が昔に比べて増えています。お年寄りの動物たちがいつまでも元気にすごせるように、飼育スタッフの見えない努力が裏側では繰り広げられています。 ※2月号は植物ZOO鑑です。



4歳の頃のタビー 15歳・今のタビー



滑り止めつき階段 換毛用のタワシ



ヘソ天でぐっすり

野本小、150周年おめでとう



野本小学校は、今年度、創立150周年を迎えました。それを祝して、11月17日(金)、創立150周年記念式典が行われました。

式典では、1970(昭和45)年度の卒業生でノーベル物理学賞を受賞した梶田隆章さんから、子どもたちに向け「やがて大きく成長して世界に羽ばたいてほしい」という期待を込めた「野本から未来へ」というメッセージの紹介がありました。また、武蔵流東松山太鼓の皆さんの迫力ある演奏や松山女子高等学校書道部の皆さんの華麗な書道パフォーマンスが披露されました。

式典後の給食は記念給食で、お祝いチョコクレープを食べた児童は「おいしかったので、またいつか食べたい」と感想を話してくれました。



Heuvelうま~ケット



11月19日(日)、市農林公園で「第3回Heuvelうま~ケット」を開催しました。馬、ポニー、ヤギなどとの触れ合いやひまわりの咲く丘でのコスモス摘み取り体験のほか、野菜や馬グッズなどの販売ブースも充実し、たくさんの方でにぎわっていました。



実りの秋! 農業祭

11月18日(土)、東松山農産物直売所いなほてらすで第41回東松山市農業祭を開催しました。当日は、青空の下、新鮮な地元農畜産物や花の販売、農業機械の展示などが行われ、多くの人々にぎわっていました。



この広報紙にあなたが写ってしましたら広報広聴課へご連絡ください。写真をさしあげます。

化石のできるしくみを勉強しよう!

12月2日(土)、大東文化大学東松山キャンパスで、子ども大学ひがしまつやま第4回講義「化石のできるしくみを勉強しよう!」を行いました。



子ども大学は小学生のための特別な大学で、大学キャンパスや動物園を会場に、子どもたちの好奇心を刺激する特色ある講義を行っています。第4回では大学キャンパスで、岩石を砕いて化石を発掘したり、化石の模型をUVレジン(紫外線硬化樹脂)で作ったりしました。子どもたちにとって、学びを深めた1日となりました。



ミニミニ情報	人口と世帯(12月1日現在)	交通事故発生件数(11月中)	市内の空間放射線量測定結果
	人口: 91,163人 (+47)	発生件数: 343件*	市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。
	男: 45,812人 (+14)	人身事故: 41件(死者: 0人、けが人: 49人)	12月の測定においても、基準値を下回っています。
	女: 45,351人 (+33)	物損事故: 302件	測定結果の詳細は、市HPに掲載しています。
	出生(11月中): 36人 (-20)	*東松山警察署管内(東松山市・蒲川町・川島町・吉見町)の件数	
	死亡(11月中): 74人 (-22)	火災と救急件数(11月中)	
	転入等(11月中): 350人 (-83)	火災件数: 0件	
	転出等(11月中): 265人 (-30)	救急件数: 453件(交通: 21件、急病: 276件、その他: 156件)	
	世帯数: 43,126世帯 (+62)	搬送人員: 366人	
	*()は前月比		